



**川井 孝明**  
Takaaki KAWAI

細胞情報チーム  
産総研特別研究員



**孫 富艶**  
Fuyan SUN

タンパク質機能チーム  
テクニカルスタッフ



**坂井 寛子**  
Hiroko SAKAI

分子設計チーム  
テクニカルスタッフ

- 1 趣味はスキューバダイビングで水中写真を撮る事です。海の素晴らしさを伝えたいです。
- 2 糖ペプチド、糖タンパク質の質量分析による構造解析法を確立する為、ラベル化法や断片化法の探索をしています。実験科学と計算科学を融合出来たらと思います。

- 1 出身は中国で医師でしたが、来日後医学博士号を獲得しました。趣味は、読書、音楽鑑賞です。
- 2 今まではイモリの組織再生などの研究で実験を行っていました。現在の酵素触媒機構DB構築の仕事を通して、Bioinformaticsについて深く理解できればと考えております。

- 1 F1観戦にかこつけた海外旅行を毎年楽しんでいます。去年はベルギー、今年は上海。
- 2 新しく始まった「生命情報科学技術者養成コース」サポート業務にあたっており、主に創薬インフォマティクス技術者養成コースを担当しています。

## 成果紹介

(最近の成果の中から選んだものを掲載しています。)

### 【論文】

- Terashima, Y., Onai, N., Murai, M., Enomoto, M., Poonpiriya, V., Hamada, T., Motomura, K., Suwa, M., Ezaki, T., Haga, T., Kanegasaki, S., Matsushima, K.: "Pivotal function for cytoplasmic protein FROUNT in CCR2-mediated monocyte chemotaxis", *Nature Immunology*, **6** (8), pp.827-35 (2005).
- Nakao, M., Barrero, R.A., Mukai, Y., Motono, C., Suwa, M., Nakai, K.: "Large-scale analysis of human alternative protein isoforms: pattern classification and correlation with subcellular localization signals", *Nucleic Acids Research*, **33**(8) pp.2355-2363 (2005).
- Gromiha, M.M., Ahmad, S., Suwa, M.: "TMBETA-NET: discrimination and prediction of membrane spanning beta-strands in outer membrane proteins", *Nucleic Acids Research*, **33**, W1, pp.W164-W167 (2005).
- Gromiha, M.M., Suwa, M.: "A Simple Statistical Method for Discriminating Outer Membrane Proteins with Better Accuracy", *Bioinformatics*, **21**, pp.961-968 (2005).
- Ikeda, K., Tomii, K., Yokomizo, T., Mitomo, D., Maruyama, K., Suzuki, S., Higo, J.: "Visualization of conformational distribution of short to medium size segments in globular proteins and identification of local structural motifs", *Protein Science*, **14** (5), pp.1253-1265 (2005).

### 【ソフトウェア】

#### CoCoozo (ココゾ)

大規模プロテオミクス研究支援用MS/MSイオンサーチエンジン。独自の高精度確率モデルを採用。並列化により既存ソフトの数十倍の高速化を達成。



[www.cbrc.jp/cocoozo/](http://www.cbrc.jp/cocoozo/)

## お知らせ

### 「生命情報科学技術者養成コース」

文科省 科学技術振興調整費で本年度から実施する標記コースがいよいよ始まります。10/4から開講するのはバイオインフォマティクス技術の基礎的習得を目的した「バイオインフォマティクス速習コースⅠ」です。12月からは来年2月に開講される「創薬インフォマティクス技術者養成コース」の受講者募集を行う予定です。

→ E-mail: [training@cbrc.jp](mailto:training@cbrc.jp)

### BioPax

来る11/16, 17, 18, BioPAXのワークショップとシンポジウムが産総研臨海副都心センター別館11階にて開催されます。(使用言語:英語、参加無料、要事前登録)

18日の公開シンポジウム (*Biological pathways: communication and analysis*) は、高度なパスウェイデータを扱う主要なデータベースの話を、まとめて聴ける貴重な機会です。クリス・サンダー博士 (米Memorial Sloan-Kettering Cancer Center) によるキーノート・レクチャー、日米欧の代表的なパスウェイデータベースの各開発者による招待講演が予定されており、CBRCからは福田賢一郎 (数理モデルチーム研究員) が "INOH" について講演します。

【詳細】 [http://www.biopax.org/japan\\_symposium/](http://www.biopax.org/japan_symposium/)

【問合せ】 [pathway\\_symposium@m.aist.go.jp](mailto:pathway_symposium@m.aist.go.jp)

### 外部研究資金取得について

- ・JST 平成17年度バイオインフォマティクス推進事業 (BIRD) 『タンパク質のドメイン境界予測法の開発と酵素活性部位データベースの作成』(富井、野口、長野、他)
- ・JST 戦略的創造研究推進事業 チーム型研究 (CREST) 『脂質メタボロームのための基盤技術の構築とその適用』(高橋、他)
- ・文部科学省 科研費補助金 (特定領域研究) 『ライフサイバヤをめざしたデジタル精密計測技術の開発』(秋山、他)
- ・文部科学省 科研費補助金 (特別研究員奨励費) 『膜タンパク質中のリガンド結合部位に関するゲノムワイドな解析』(諏訪、スレス)
- ・大川情報通信基金『ゲノム配列中の外膜タンパク質同定・解析を目指したデータベースシステム構築』(グロミハ)

### 人事異動のお知らせ

#### 【新規採用】

- ・岡田 吉史 (配列解析チーム 産総研特別研究員) 9/1付
- ・坂井 寛子 (分子設計チーム テクニカルスタッフ) 8/1付

#### + 編集後記 +

夕焼け色と夜の始まるの混ざり合う空の色がとても魅力的な季節です。また秋は日が落ちると月見も一興です。月の満ち欠けは人の気持ちにも大きな影響を与えますが、人材養成という人を育てる試みは満月に近づいていく様子を毎夜眺めるのにも似て大きくなる月に期待を添わせるようなものだったかもしれません。まさにお月見季節の最終年度シンポでした。

### CBRCニューズレター第13号/2005年10月1日発行

編集発行: 独立行政法人 産業技術総合研究所 生命情報科学研究センター

〒135-0064 東京都江東区青海2-42 産総研臨海副都心センター別館 バイオ・IT融合研究棟

TEL: 03-3599-8080 (大代表), 8056 (広報) FAX: 03-3599-8081

E-MAIL: [info@cbrc.jp](mailto:info@cbrc.jp) URL: <http://www.cbrc.jp/>

禁無断転載